

第22回「日経ニューオフィス賞」受賞 ～社員の感性を刺激する、人や商品の交流が盛んなオフィス～

株式会社コーセー(本社:東京都中央区、代表取締役社長:小林一俊)の本社オフィスは、快適で機能的なオフィスを対象に表彰する第22回「日経ニューオフィス賞」(主催:日本経済新聞社・社団法人ニューオフィス推進協議会(NOPA))において、「日経ニューオフィス推進賞」を受賞しました。

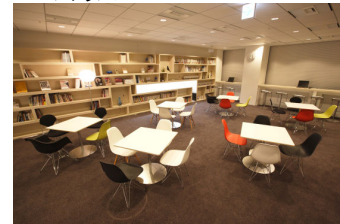
コーセーのオフィスは、「MARCHÉ(マルシェ)」というコンセプトのもと、色とりどりの新鮮な果物が並ぶ市場のように、人・モノ・情報が行き交う開放的で活気あふれるオフィス空間を目指し、ライブラリーカフェやミーティングエリア、リフレッシュエリアなど、働く誰もが自由に活用できるエリアを多く設けているのが特徴です。

現在この就業環境を生かし、社員のコミュニケーションが円滑になり、部門横断型プロジェクトが活発になるなど、新たな働き方から、新たな価値を生み出しています。これらは中期経営方針の1つである「企業力の強化～優秀な人材の育成～」を見据えた“働き方の改革”を目指したものです。

今回受賞した本社オフィス(2008年8月移転)に加え、2004年竣工の『コーセー研究所』(北区栄町)、2008年4月竣工の『コーセー王子研修センター』(北区王子)と、東京都内にある主要3拠点の施設を刷新したことで、“モノ創り”の「研究所」、「ヒト創り」の「研修センター」、「コト(価値)創り」の「本社」それぞれが、より一層緊密な連携を計り、更なる企業力の強化に取り組んでいます。



エントランス



ライブラリーカフェ



■ 建築概要 ■

名称:日本橋フロント
所在地:東京都中央区日本橋3丁目6-2
施工年月:2008年6月
規模:地上11階地下1階建
面積:敷地面積 2,652.87 m²(802坪)
建築面積 2,485.95 m²(751坪)
延床面積 29,265.34 m²(8,852坪)
設計施工:(株)竹中工務店
設計監理:(株)三菱地所設計

■ コーセー本社オフィス概要 ■

地上4階(8・9・10・11階)部分を占有
占有延床面積 7,857.16 m²(2,376坪)



テストングエリア

※「日経ニューオフィス賞」= 日本経済新聞社と社団法人ニューオフィス推進協議会(NOPA)が、「ニューオフィス」づくりの普及・促進を図ることを目的とし、創意と工夫をこらしたオフィスを表彰するもので、第22回は応募総数113件中、12オフィスが受賞しました。

■ プロジェクトのスローガン ■

All+change=challenge 皆で変化を起こすこと=挑戦

■ 働き方改革 コンセプト ■

WORK STYLE=POSITIVATION(ポジティブーション)

※ positive(積極的な)+innovation(革新)からの造語

1. 「交わる」・・・多様な人、モノ、情報と日々触れあい、自らを進化させていきます。
2. 「共創する」・・・一人ひとりの力を組み合わせ、互いに刺激し合い、協力しながら新しい価値を生み出していきます。
3. 「育む」・・・それぞれがもつ個性を引き出しながら、一人ひとりを魅力的な存在に育てていきます。

■ オフィス コンセプト ■

WORK SPACE=MARCHÉ(マルシェ)

色とりどりの新鮮な果物が並ぶ市場のように、人・モノ・情報が行き交う
開放的で活気あふれるオフィス空間を目指します。

1. 「見せる・魅せる」オフィス
壁を最小限にし、ガラスなどを多用することでお互いにオープンに見せ合う空間レイアウトにしました。
 2. 「人と情報が行き交う」オフィス
オープンなミーティングエリアやインフォメーションエリアで活発な情報交換を促進します。
 3. 「モノと触れ合える」オフィス
職種や部門を超え、商品に触れ合える展示&テストエリアを設置しました。
 4. 「感性が刺激される」オフィス
1人で集中できるコンセントレーションエリアやリラックスするリフレッシュエリアなど、多様な働き方に合った空間を自由に選択して働くことができます。
-